

取材のご案内

旭山動物園に休憩施設「やすらぎの森」を寄贈
旭山動物園開園記念日に寄贈式

日時： 2008年7月1日（火）

場所： 旭山動物園

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、旭川市との間で、旭川市が特徴的な街となり、持続的に発展することを目的とする「魅力的な街づくりに関する基本協定」を2008年4月10日に締結しましたが、この協定に基づき、旭山動物園開園記念日となる2008年7月1日（火）に、旭山動物園内に休憩施設「やすらぎの森」を寄贈いたします。また、当日は西川旭川市長、小菅旭山動物園園長ら代表者が出席し寄贈式を行います。寄贈式後には、「やすらぎの森」前にて、地元保育園児による花植え、記念撮影等の記念セレモニーを行います。

皆様ご多用の折とは存じますが、是非ご取材を賜りたくお願い申し上げます。

【「やすらぎの森」寄贈式】

日時：2008年7月1日（火） 午前10時より

10:00～10:20 「やすらぎの森」寄贈式

出席者：西川将人（旭川市長）

小菅正夫（旭山動物園園長）

角野中原（当社代表取締役社長）

内 容：概要説明および除幕式

会 場：旭山動物園内 休憩施設「やすらぎの森」

住 所：旭川市東旭川町倉沼

10:20～10:30 記念セレモニー

出席者：上記出席者他、国立道北病院どんぐり保育園児11名

内 容：施設見学、花植え、記念撮影

< 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 >
北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091

当社は、旭川市と北海道で最初の取り組みとして、2008年4月10日（木）に「魅力的な街づくりに関する基本協定」を締結し、旭川エリアの観光のみならず旭川の魅力再発見や、人と動物をつなぐことで自然や環境保護の大切さ、命の尊さを伝える旭山動物園を応援し、協働事業のパートナーとして継続して取り組むことを目指しています。

このたび、上記の趣旨にもとづき、環境保護や未来を担う子供たちに対する当社の理念と、同じ思いを持って取り組まれている旭山動物園からの要望と調整を経て、園内に休憩施設「やすらぎの森」を寄贈することとしました。

この「やすらぎの森」は、動物たちを通して自然や環境保護の大切さを考えることができる「憩いの場」として、さらに楽しく便利な動物園を目指すコンセプトのもと、利用されるお客様が、動物園内での全ての時間をこれまで以上にゆっくり楽しんでいただき、ご家族やグループで、動物たちが伝えてくれる「たくさんの大切なメッセージ」を話し合えるコミュニケーションスペースです。

また、施設内には「授乳室」や「大型テレビ」を設置し、同園が大切にしているメッセージやイベントプログラム等を発信するとともに、車椅子の方にもやさしいバリアフリー構造になっています。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、“さわやかさとうるおい”を提供し、地域社会に信頼され、ともに発展していくことを目指しています。これからも事業活動を通じて、地域社会に貢献してまいります。

< やすらぎの森 >



延床面積： 約 150㎡

席数： 約 45席

【ご参考】

当社の主な取り組み

環境への取り組み

「ジョージア サントスプレミアム 北海道限定デザイン缶」の売上金の一部を、販売数に応じて北海道に寄附することを、2007年10月17日北海道と締結致し、2008年5月27日、北海道庁に第一回目の寄付(約568万円)を行いました。

「お買い上げいただいたお客さま一人ひとりのお気持ち」を具現化するものとして、北海道洞爺湖サミットの成功のみならず、北海道の自然保護活動を継続的に推進し、自然と共生する地域作りを応援しています。

知床地域内に設置したすべての当社自動販売機の売上金の一部を協賛することとした、協定を斜里町及び羅臼町と締結し、知床世界自然遺産地域の環境保全活動を地域の皆様とともに推進しています。

環境配慮企業を目指す当社札幌工場では、廃棄物を全てリサイクル処理する「ゼロエミッション」を2000年から継続しているほか、ボイラーの天然ガス化に取り組んでいます。

地域との取り組み

北海道との協働の取り組みとして、2006年7月に「子どもの安全を見守る運動」を北海道にご提案し、官民一体となった道民活動を展開しています。

2006年12月には、「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結し、災害時における飲料の提供はもとより、平常時から防災意識の高揚による地域防災力強化を図るさまざまな協力活動を実施しています。(現在：99台設置)

自治体、及び国土交通省北海道開発局との協定に基づいて、「道の駅」では、災害対応型自動販売機を利用して、道路利用者や地域住民に対して、道路情報や災害情報、地域にイベント情報を発信しています。(現在：36台設置)

安全・安心な街づくりを目指して、北海道警察との協働事業「防犯ほっとインフォメーション」を2007年3月にスタートさせました。自動販売機の電光掲示板機能を活用して、警察署からの事件情報や防犯啓発に関する呼びかけなどの情報を発信しています。

(現在：10台設置)

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091